

平成23年11月9日

## 第22回「緑の環境デザイン賞」受賞者の決定について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊 光一郎）および財団法人都市緑化機構（理事長 輿水 肇）が主催する、第22回「緑の環境デザイン賞」の受賞者が決定しました。

本賞は、緑豊かな都市環境の形成を図るとともにコミュニティの醸成に役立つことを目的に、平成2年に「緑のデザイン賞」として創設され、今回で第22回を迎えました。

創設以来、これまでに全国39都道府県、130の地域で新たな緑地が誕生しています。

その内容は、全国の市民団体や公共団体、学校等から計画を公募し、優れた緑化プランを表彰するとともに、その実現に対する資金助成を行うものです。

第20回より、都市部における環境問題が深刻化していることを踏まえ、これまで同様、地域景観や生活環境の向上を図ると同時に、環境との共生に必要な緑地機能を積極的に取り入れたプランを評価する基準を新たに加え、環境への一層の対応強化を図るとともに、あわせて名称を「緑の環境デザイン賞」に改めています。

### 記

1. 今回の受賞者は、5団体です。  
受賞者名は、＜別紙1＞のとおりです。
2. 表彰式は、来年（平成24年）5月下旬に都内にて行う予定です。
3. 緑化助成は、原則として平成24年3月までに主催者側で植栽工事等を行い受賞者に引き渡す方法と、受賞者等が行う方法のいずれかで行います。  
\*なお「緑の環境デザイン賞」の概要は、＜別紙2＞のとおりです。

主催	第一生命保険(株)、(財)都市緑化機構
後援	国土交通省 全国知事会 全国市長会 全国町村会
協賛	(社)建設広報協議会 (社)日本公園緑地協会 (社)日本造園建設業協会 都市緑化基金等連絡協議会
協力	(株)フジテレビジョン (株)産経新聞社 (株)ニッポン放送 環境緑化新聞

第22回「緑の環境デザイン賞」審査結果

第22回「緑の環境デザイン賞」は、平成23年5月9日から9月20日にかけて緑化プランの作品募集を行いました。その結果、全国から17点の応募があり平成23年11月8日の審査会において次の作品の受賞が決定しました。

◎国土交通大臣賞（2点、副賞 緑化助成）

応募者名	緑化場所	プラン概要
公益財団法人 そらふちキッズキャンプ	そらふちキッズキャンプ (北海道滝川市乙町)	難病の子供たちが「病気と闘う勇気」や「仲間」を得ることを目的に野菜作りを通じた食育や植物を親しむ花育、木育が展開できるように季節感のある樹木や花木、果樹のある活動フィールドを創出する緑化
学校法人小野学園 女子中学・高等学校	小野学園自然観察園 (東京都品川区大井)	学校の施設である「自然観察園」を地域に公開するとともに、都会では見られなくなったホタルを育成・研究し、そのホタルの生育を通じて緑地の環境づくりや地域の緑の保護を行うとともに、生物多様性の保全を行う緑化

◎緑化大賞（3点、副賞 緑化助成）

応募者名	緑化場所	プラン概要
鶴川6丁目団地管理組合	町田市鶴川6丁目団地内 8街区坂道 (東京都町田市鶴川)	コンクリート擁壁に囲まれた無機質な生活道路を多様な樹種の植栽と変化のあるデザインの植栽帯を設置することで、生活に楽しさと潤いを感じさせるとともに温暖化緩和等の環境改善を図る緑化
有限会社わらや	江戸川区新川沿い民有地 (東京都江戸川区船堀)	隣接する川の桜並木との連続性を考慮し、保育園、子育て支援型賃貸住居などの建設地の外周部に桜による回廊をつくり、美しい景観と地域のコミュニティー醸成の場を創出するとともにヒートアイランド緩和を図る緑化
社会福祉法人 心耕福祉会ひかり保育園	ひかり保育園 ふれあいビオトープガーデン (宮崎県北諸県郡三股町)	建設会社の残土置き場を自然環境再生のビオトープガーデンに整備し、人と自然が触れ合える自然環境教育の場を創出するとともに生物多様性の保全を図る緑化

## 第22回「緑の環境デザイン賞」の概要

### 1. 基本構成

- (1) 全国から緑化プランを募集し、優秀作を表彰する。
- (2) 表彰された優秀作について、プラン実現のため緑化助成を行う。

### 2. 募集内容

- (1) 緑化プラン 広く地域の緑地として、景観や利用の面で役立つと同時に、緑のもつ環境機能を通じて都市の環境共生に寄与するもの。
- (2) 場 所 公有地、民有地を問わず、小規模であっても公開性があり、緑化することにより地域の景観形成や環境向上に寄与する場所で、都市計画区域内にあること。またプランの実現が可能な土地であること。
- (3) 植 栽 等 緑化助成による植栽等は、形状として一団、もしくは列状であること。
- (4) 土地の所有 応募者と土地の所有者または管理者が異なる場合は、土地所有者または管理者から緑化プランの実現に関して同意が得られる見通しがあること。
- (5) 応 募 者 地方の公益法人、特定非営利活動を行う団体、学校、商店組合、町内会、事業所等の法人や任意団体、地方公共団体、公団・事業団・公社、区画整理や再開発を行う組合等の団体及びこれらと同等以上の団体であること。
- (6) 募 集 期 間 平成23年5月9日～9月20日

### 3. 審査及び表彰

- (1) 審 査 審査会により受賞作品を決定
- (2) 表 彰 国土交通大臣賞 2点以内 賞状及び副賞（緑化助成）を贈呈  
緑化大賞 数点 賞状及び副賞（緑化助成）を贈呈
- (3) 表 彰 式 平成24年5月下旬〔東京〕

### 4. 緑化助成

- (1) 助 成 方 法 緑化助成工事は主催者（財団法人都市緑化機構）が行い受賞者に引き渡す方法と、受賞者が行う方法のいずれかによる。
- (2) 助 成 範 囲 土地の造成等は含めず、樹木等の植栽を主体とする。
- (3) 管 理 引き渡し後の樹木等の日常的管理は基本的に受賞者等が行う。
- (4) 助 成 金 額 1団体の助成金額は上限800万円

### 5. 審査委員

- 審査委員長 進士 五十八（東京農業大学名誉教授）
- 審査委員 赤坂 信（千葉大学 教授）
- 上村 多恵子（京南倉庫株式会社代表取締役社長・詩人）
- 加藤 利男（国土交通省 都市局長）
- 鈴木 誠（東京農業大学 教授）
- 外山 衆司（株式会社産業経済新聞社 専務取締役）
- 森 ミドリ（音楽家・エッセイスト）
- 小川 陽一（財団法人都市緑化機構専務理事）
- 渡邊 光一郎（第一生命保険株式会社 代表取締役社長）
- 川島 貴志（第一生命保険株式会社 執行役員）

（敬称略五十音順）